

加藤咄堂先生著
心の研究

加藤咄堂先生著
心の

大乘佛教百話

大和

高僧碩德教訓俚謠集

17

■ 浮世莊子講話 附田舎莊子

浮世莊

井上盡奧先生著
模範講話修養清談全集

故文學士藤井宣正著
愛棣全集

井上盡奧先生著
模範講話修養

故文學士藤井宣正著

愛 樂

印度佛教史綱

印度佛教史綱

釋迦實傳記

釋迦

冊二全 裝 美 錢十七金價定送 錢八金 料 送	冊一全 裝 洋 錢十五圓一金料送	冊一全 裝 洋 錢五十八金料送	冊一全 裝 洋 錢二十錢八金料送	冊一全美裝洋 錢二十一錢八金料送	冊一全 裝 洋 錢五十九錢八金料送	冊一全美裝 洋 錢廿圓一價錢八金料送
<p>世に釋尊傳記種々あるも本書は著者廿餘の年間一切藏經を眞寫して釋迦の悲智圓滿なる事實の德想をものしたる者にして御降誕より成道涅槃に至る迄詳細に述べられたる者文章平易なり</p> <p>本書は印度佛教の教理と事實とを併せて能く簡明に其の要を盡くし得たる本書の如きは未だ他に見ざる處佛教を支那と印度佛教との關係を明かにし六朝に於ける佛教の狀態唐代、宋代に於ける各宗の勃興より再興に及び刺麻佛教の盛行を述べて明清佛教裏面の大勢を叙したり須らくては著者自ら獨得の説あり</p>	<p>本書は著者が歐州留學の日に於て印度探檢の時に於て研究し、創作し、編纂せられたる者無慮幾十種而も其出版せられたる者尠少なるは學界の大不幸ならずや全集一卷是を五鑑に分ち支那佛教史、第二英國教會制度概觀等に於て佛教家の欠くべからざる珍品たり</p>	<p>本書は著者が歐州留學の日に於て印度探檢の時に於て研究し、創作し、編纂せられたる者無慮幾十種而も其出版せられたる者専少なるは學界の大不幸ならずや全集一卷是を五鑑に分ち支那佛教史、第二英國教會制度概觀等に於て佛教家の欠くべからざる珍品たり</p>	<p>本書は著者が歐州留學の日に於て印度探檢の時に於て研究し、創作し、編纂せられたる者無慮幾十種而も其出版せられたる者専少なるは學界の大不幸ならずや全集一卷是を五鑑に分ち支那佛教史、第二英國教會制度概觀等に於て佛教家の欠くべからざる珍品たり</p>	<p>本書は廣汎なる佛教の眞理を是迄爲し來りし専門家の如く複雜にして面倒な講話をもせず適當な譬喻と古今東西に涉りて趣味ある例證とを持ち來り一讀すれば何人にも有難く判かる様に説明したる者布教傳述に從事せらるゝ人又家庭の友として通俗講話の資料たり</p>	<p>本書は廣汎なる佛教の眞理を是迄爲し來りし専門家の如く複雜にして面倒な講話をもせず適當な譬喻と古今東西に涉りて趣味ある例證とを持ち來り一讀すれば何人にも有難く判かる様に説明したる者布教傳述に從事せらるゝ人又家庭の友として通俗講話の資料たり</p>	<p>にたる實驗例を引照し交靈術、催眠、傳心、變態心理、精神療法等を論評し、更に心靈界の現象を詳述し其の眞秘を續の状態に及各方面に涉れる事實談は讀者をして驚心目せしむるに足る不思議の現象を網羅したる一大名作也</p>

冊一全 裝 洋 定 錢五十七價定錢六金 料 送	冊一全 刷 錢五十四價定錢四金 料 送	冊一全 珍 寸 定 錢五千金價定錢四金 料 送	冊一全 裝 洋 定 錢十五金價定錢六企 料 送	冊一全 裝 洋 定 錢十四金價定錢六企 料 送	冊一全 裝 洋 定 錢十五金價定錢六企 料 送
古來奇想妙文の泰斗と稱せらるゝ莊子より出で、しかし警、文辭の奇抜全く奇想天外より降るの思あり、諦に參し處生秘訣を知らんとする者は勿論苟くも布教傳道に志ある者は必ず浮世莊子の奇想妙文を讀ざる可らず	人とは何ぞや是れ實に千古の一大問題なり此至難の問題を解決せんが爲に出てたるは即ち本書明治教界の恩人にして且つ斯界の元老たる大内奇齋先生によりて平易明快に闡明せらる千古の疑問は頓に氷解して伏仰天地に耻ぢざる底の人たるを得ん	本書は古來の高僧碩德が世に教化の爲め親しく綴られた童謡俚歌を網羅し農夫が鋤を手にし工女が梭の調に和しながらも人情の美を養ひ眞に道に進み得る經典ならしむ誠に是れ人を救ふる者の爲め最上の資料又た自ら修身齊家の良師友ならずや	八萬四千の法門七百の經卷四十幾派と分れて居る佛教も其根本に於て一貫の道理ある者であります本書は此一貫の道理を提げて百個の問答を設けて説き明したる者は本意は是れに依て知る事を得る寶典たり	本書は大乘教の大意を何人にも解し易く談話體に綴らされば佛教の大意を知らんとする者は是非一讀必須書	心とわ何ぞや是れ何人も知らんと欲して知る能わざる大疑問なり本書は加藤咄堂先生が東西古今の學說を網羅して先づ心に對する研究の變遷する哲學心理學の發達俗現性を説き情緒を示す文章平易一讀を要す

大崎龍淵師著
白隱禪師傳

大崎龍闘著

小野藤丸先生著
弘法大師傳

小野藤丸先生著
弘法

布教獎學研究會編
佛教史談 西

■本多無外先生譯
釋尊物語

本多無外先生譜
釋卷

法然上人正傳
齋藤唯信先生著

齊藤唯信先生著
佛 教

■ 加藤咄堂先生著
維摩經講話

加藤咲堂先生著
■維摩

寶山梵成編

寶山梵成編

達磨耶庵著 精神禪の要術

練磨禪

■ 橫尾賢宗老師著
勤普坐禪儀十回俗講話

普賢宗老師素勤坐禪

冊一全裝洋錢十二金價定 錢四料送	冊一全裝洋錢十五金價定 錢六料送	冊一全裝洋錢五十四價定 錢六料送	冊二全裝和錢五十八價正 錢廿圓一價定	冊一全裝洋錢廿圓一價定 錢八料送	冊二全裝洋錢三金價特 錢二十料送
---------------------	---------------------	---------------------	-----------------------	---------------------	---------------------

家庭に關する諸般の活路を説き明したる禪的偉人は負毎に放光動地躍如として顯はれ煩悶せる者には禪的慰安を與へ死生岸頭に迷ふものには驀然に殺活の自在を與ふこれが本書の特色なり

本書は坐法より調身、調息、調心の要術に至るまで懇切丁寧に生理上或は學理上より開示せられたる者にて坐禪の方法を知らむとするの士は先づ第一に讀了し蘊奥を究むべき良書たり

本書は禪の奧義を捉て尤も平易に最も簡明に社會、國家家庭に關する諸般の活路を説き明したる禪的偉人は員毎に放光動地躍如として顯はれ煩悶せる者には禪的慰安を與へ死生岸頭に迷ふものには薦めに殺活の自在を與ふこれが本書の特色なり

禪の趣味を知り禪の根本淵源を通俗平易に一般人士に満足を與ふるは本書の特色にして老師が極めて平易に丁寧親印に通俗的に而も簡にして明瞭に講話せられたれば禪の趣味を知ると共に大悟徹底の人となれ

本書は古來佛教文學の一大精粹と稱されな者にして今唱堂居士多年研究を傾けて通俗平易に是れを講解現代の思想を背景とし三千年前の維摩を活躍せしむ付するに聖德太子義疏全文及古來の註疏を網羅して本書の完璧を期したり

著者多年苦心の結果に成る一大快著にして佛教史上の一大快物千古の一 大疑問たる達磨大師の眞精を最も大膽に最も露骨に解剖せられたる名著にして達磨大師の抹殺か將た存 在か殺活の權は本書にあり乞ふ大師の正傳たる本書を讀みて其眞想を知り給へ

少室は達磨大師九年面壁の道場にして本書は大師の皮肉骨髓禪門の一大寶典なり苟も不立文字直指人心見性成佛の大旨を窺はんとする者は本書に依りて親しく禪味を了解せられよ

冊一全 裝 洋	錢五十六 製上	冊一全 裝 洋	冊一全 裝 洋	冊一全 裝 洋	冊一全 裝 洋
錢冊圓一價定	錢十五 製並	錢十五金價定	錢十三金價定	錢五十四價定	錢五十四價定
錢 二 十 料 送	錢六金 料 送	錢六金 料 送	錢四金 料 送	錢八金 料 送	錢八金 料 送

し一席毎に説教を仕組んだ至極面白い且つ頗る巻文句調であるから言葉が自然華やかである故に一たび繙く者は何つも間に巻を終て仕舞ふと共に傳記が自然に暗誦せられる

本書は少年少女の讀物として叙述せられたるものにして實に面白く釋尊に一代記の事蹟が能く了解出來得る様に述べられたる名著にして文章は頗る平易なれば少年少女の讀本として實に適當の良書たり

上人の傳記は古來十數種あると雖も記載の事實中疑似に亘るもの少からず本書は著者有十數年内外の諸典に就き研究せられたる最も確實にして信憑するに足るべき史料に基き著述せられたるものなれば實に傳記中最も正確たるを證して餘りあり

現代佛教界の泰斗齊藤先生が多年一日の如く浩々なる一大佛教を研究して得られたる結果で固より百年の著たる本書は甚深に微妙なる佛教々理を根本的に解決せられたる書で佛教を研究すべき諸君の一の大羅針盤たれば篤學者は是非一讀を要す

駿河には過ぎたるものが二つあり、一に富士山二に原の白隱と、師は實に日本の達磨大師なり。其の徳其の學其の膽、近^シ禪風を仰ぐ禪風に浴するものと否とを問わず先づ本師の傳を熟讀玩味すべきなり。

日本文明の祖師と謳はるゝ大師、大師と云ふは即ち弘法の獨占を意味す、此の大人物に對して未だ組織的に乏し著者之を慨し善く史料を交渉して本書一巻を大成す。

神谷篤倫師編

新撰引導法語軌範

岸和田一雄師編
增補洞上佛事編

竺山默禪師著

曹洞修證義引導法語
教會會記

佐々木月樵先生著

實驗の宗教

加藤咄堂先生編輯

西元龍拳先生著
増補

眞宗名家講演集

訂正眞宗百話

大内青巒先生著

淨土三部妙典譯解

通俗佛遺教經講義

大内青巒先生著

觀音の信仰

荒井涙光先生編
明治因縁大鑑

冊一全

洋

錢

廿

圓

一價

定

金

料

送

冊一全

洋

錢

五

十

金

價

定

金

料

送

冊一全

洋

錢

十

金

價

定

金

料

送

冊一全

洋

錢

十二

金

價

定

金

料

送

冊一全

洋

錢

五十五

金

價

定

金

料

送

冊一全

洋

錢

八

金

價

定

金

料

送

冊一全

洋

錢

四

金

價

定

金

料

送

冊一全

洋

錢

五十二

金

價

定

金

料

送

冊一全

洋

錢

十八

金

價

定

金

料

送

寸

洋

錢

二十

金

價

定

金

料

送

冊二全

洋

錢

一

金

價

定

金

料

送

冊一全

洋

錢

五十九

金

價

定

金

料

送

古來註譯せるもの皆潔簡其要を得ず兩先生も深く是れを慨し他力淨土門正依の無量壽經觀無量壽經阿彌陀經なる三經を國譯し周到なる用意とを以て解釋せられたれば三經の眞意義は直ちに氷解せらる

拘戸那城邊双樹の間に御入滅せられた人天の大光明釋尊が御臨終の教誡で世に僧侶のみならず在家の誠心に拜讀されば眞宗信者は無論而本願海に入る事能はず是等求道者に對して信念を得修養に資せんと欲する者は非一讀せざる可

人格の感化は大靈の活ける攝取也著者自己心中の煩悶を解し大安住の地を得んとして焦慮する多年、時に各教祖高僧碩德各々其異なる人格の光れる宇宙の靈氣に接し自己の信念を得宗教の確實を見るに至れり、高尚なる人格に接して信念を得修養に資せんと欲する者は非一讀せざる可

本書は烏地、默雷、齊藤唯信、近角常觀、南條博士、前田博士、上杉文秀、佐々木月樵、島地大等、吉瀬芳英、柘植秋穂諸大院等より引導、施餓鬼會、般若、入佛、歎佛等は勿論祭文、塔婆銘文、書像贊等に至る迄渡さず下巻には其作例軌範を示して應用自在ならしめ

本書の上巻は洞宗佛事式に關する三十餘有の大禪智識の諸法語中其粹を摘要したるもの晋山、開堂、結制、退院等より引導、施餓鬼會、般若、入佛、歎佛等は勿論祭文を附して總して數百種皆原文に和譯を對照し最後に法名索引を引照自在ならしむ

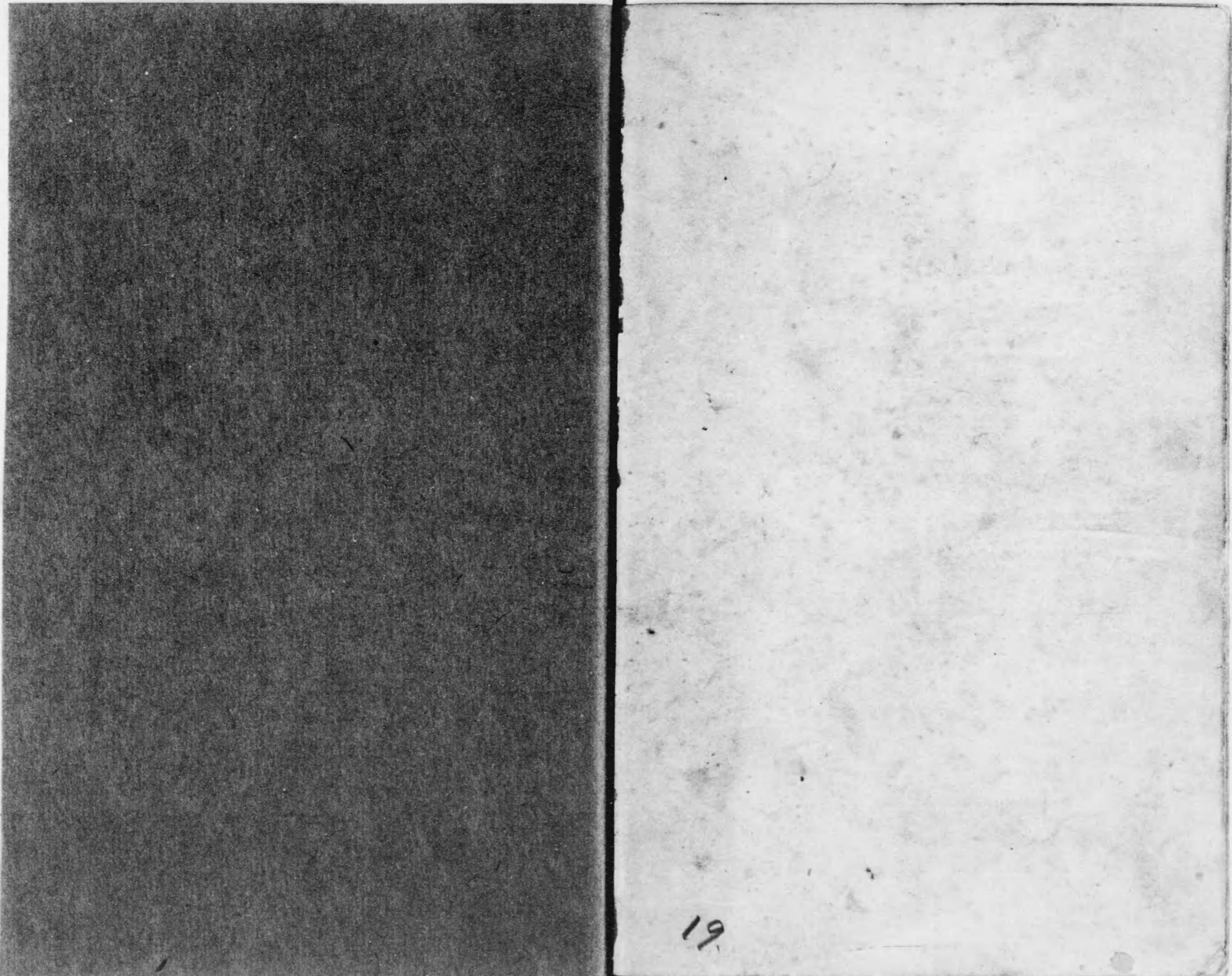
實に模範的引導法語全集たり

曹洞宗祖道元禪師の暖皮骨は正法眼藏にして其の金玉の精神を拔抄して在家化導の寶典となりたるは修證義なり此修證義の其精神を基として引導法語を撰びしは實に本書にして洞門の大導師は日常懷中して應用せよ

人格の感化は大靈の活ける攝取也著者自己心中の煩悶を解し大安住の地を得んとして焦慮する多年、時に各教祖高僧碩德各々其異なる人格の光れる宇宙の靈氣に接し自己の信念を得宗教の確實を見るに至れり、高尚なる人格に接して信念を得修養に資せんと欲する者は非一讀せざる可

本書は烏地、默雷、齊藤唯信、近角常觀、南條博士、前田博士、上杉文秀、佐々木月樵、島地大等、吉瀬芳英、柘植秋穂諸大院等より引導、施餓鬼會、般若、入佛、歎佛等は勿論祭文、塔婆銘文、書像贊等に至る迄渡さず下巻には其作例軌範を示して應用自在ならしめ

本書の上巻は洞宗佛事式に關する三十餘有の大禪智識の諸法語中



340
44

終

